

核兵器廃絶・放射能被害根絶・原子力空母いらない！

# 神奈川県原水協通信

発行：原水爆禁止神奈川県協議会  
横浜市中区野毛町 2-61 大沢ビル 4A  
Tel. 045 (231) 6284 Fax 045 (261) 6577  
Mail- kana-gensuikyo@gol.com  
発行日：2018.3.5 No. 1 4 6

## 被災64年2018年3・1ビキニデー集会

主催 / 原水爆禁止世界大会実行委員会・被災64年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

### 神奈川から119人参加



神奈川の報告をする長野さん

#### 新たな活動をダイナミックに

今年のビキニデーは、核兵器禁止条約が誕生して最初のビキニデーでした。禁止条約の早期発効、日本政府の参加、北朝鮮問題の平和的打開、米国の「核態勢見直し(NPR)」の逆流阻止など核兵器廃絶運動の次のステップに向けて熱く討論・交流されました。

原水爆禁止運動の原点であるビキニデーで、核戦争を阻止する市民社会の新たな運動発展の重要性、被爆者や核被害者に寄り添った運動、核兵器の非人道性の告発の一層強める重要など、今後の私たちの活動の方向やヒントをたくさん学ぶことができました。

#### 全国最大参加者の神奈川の役割

全国最大の参加者だった神奈川県での役割の重要性を参加者の皆さんが強く感じたことでした。

3月1日、焼津市での「神奈川県代表団交流会」では、県原水爆被災者の会2世支部の井上満恵さん、県生連会長の當具伸一さんから、今後ヒバクシャ国際署名・原爆展など力を合わせましょうと連帯の挨拶がありました。

#### 次の活動：平和行進成功へ

ヒバクシャ国際署名名の100万筆到達へ。2018年神奈川県平和行進1万人参加で成功を。県内すべての自治体で原爆展の開催。原水爆禁止世界大会の成功へ。

#### 墓参行進・墓前祭

##### 3・1ビキニデー集会

参加者はビキニ被災について学び久保山愛吉さんの「原水爆の被害者は私を最後にしてほしい」の言葉を胸に行進し、墓前祭で手を合わせ、墓前にばらの花を手向けました。

3・1のビキニデー集会は海外参加も含め1800人が参加し、今後の新たな運動発展を訴える発言に大きな盛り上がりを示し参加者は決意を新たにしました。集会には第5福竜丸乗組員の大石又七さんが登壇し、安倍政権を厳しく批判し憲法9条改憲許さない発言に多くの人が決意新たにしました。文化行事の17歳高校生の津軽三味線にも心洗われる感動を覚えました。神奈川の長野さんの発言にも大きな拍手が寄せられました。

#### 日本原水協全国集会・分科会

全国集会全体会と分科会には全国から850人が参加。全国の豊かな経験や海外代表の発言に多くを学びました。神奈川の活動を全国に発信しました。



#### 国際交流会議

130人が参加して国際交流会議が行われ神奈川から7人参加。アメリカ・朝鮮半島に注目が集まり、厚く討論された。

